

[県政・相模原・平塚・藤沢・厚木・大和記者クラブ、町田記者会同時発表]

厚木基地騒音対策協議会の要請について

厚木基地の航空機騒音問題の解消に向けて、県及び厚木基地周辺9市の首長と議長等で構成する厚木基地騒音対策協議会(会長:黒岩祐治 神奈川県知事)が本日開催され、会議終了後、協議会として次のとおり要請活動を実施しましたので、お知らせいたします。

1 要請項目(要請文は別添のとおり)

厚木基地における米空母艦載機の夜間連続離着陸訓練(NLP)による航空機騒音の解消等について

- (1) 早期かつ着実に空母艦載機の移駐等を実施すること
- (2) 恒常的訓練施設を確保すること
- (3) 移駐実現までの間も、騒音問題の解決に積極的に取り組むこと

2 要請先

内閣総理大臣	安倍 晋三
外務大臣	岸田 文雄
財務大臣	麻生 太郎
防衛大臣	小野寺 五典
駐日米国大使	カート・トン 臨時代理大使
在日米軍司令官	サルバトーレ A. アンジェレラ 中将
第7艦隊司令官	ロバート・トーマス 中将
在日米海軍司令官	テリー B. クラフト 少将
厚木航空施設司令官	スティーヴン・J・ウィーマン 大佐
第5空母航空団司令官	マイケル・E・ボイル 大佐

3 要請結果概要

協議会会員等が、防衛省、外務省及び駐日米国大使館で要請活動を実施(他は郵送等)

防衛省 (若宮 健嗣 防衛大臣政務官)	移駐については、騒音軽減を願う地域の思いを受け、可能な限り早い時期に実現するよう努力する。 「空母艦載機の移駐等に関する事業推進チーム」を通じ、より厳格な工程管理に取り組む。進捗状況は移駐協議会を通じ、適時適切に情報提供を行う。 「厚木飛行場周辺の航空機の騒音軽減措置」の遵守徹底など、可能な限り騒音が少なくなるよう米軍に申し入れていく。
外務省 (石原 宏高 外務大臣政務官)	防衛省と連携をとりながら、早期移駐につながるよう全力で努力する。 日米安保に資する米軍の安定した駐留の実現のため、地元の理解を得られるよう、地域の負担軽減に関係省庁と連携しながら対応していきたい。
駐日米国大使館 (ダーナ・ウェルトン 政務担当公使)	騒音問題について真剣に取り組み、地元への影響を軽減できるよう努力する。 「厚木飛行場周辺の航空機の騒音軽減措置」に規定される時間外や、週末、祝日等の飛行には配慮する。 移駐が着実に実行されるよう日本政府と協力しながら取り組んでいく。

問い合わせ先 厚木基地騒音対策協議会事務局 (神奈川県政策局基地対策部基地対策課) 副 課 長 兄内 (045)210-3371 対策推進グループ 浅岡 (045)210-3375
--